

文学館ふくい

2022年 中秋号 No.53

画像：国立天文台



文学館秋季企画展「師・萩原朔太郎と三好達治」

10/1 (土) ~ 1/9 (月・祝)



1886年、現在の群馬県前橋市に生まれた萩原朔太郎は、1917年に刊行した処女詩集『月に吠える』などにより、口語自由詩という新たな作風を近代詩史上に打ち立てました。また、詩と並行して詩論集などを著し、生涯にわたり詩的表現を追究し続けました。その朔太郎の新しい詩に多大な影響を受けたのが福井に滞在したこともある詩人・三好達治です。高校時代、『月に吠える』に心酔した三好は、1927年に交流が始まると、創作と実生活の両面で朔太郎と師弟の関係を続けました。朔太郎が亡くなった際には、「師よ 萩原朔太郎」でその想いを詠いました。

本展覧会では、萩原朔太郎没後80年を機に、近代詩に新たな境地を開いた萩原朔太郎と、彼を生涯慕った福井ゆかりの詩人・三好達治の作品について紹介します。

福井ゆかりの俳人 みなよしそう う 皆吉爽雨生誕 120年記念展示

9/6 (火) ~ 12/21 (水)

1902年、福井市に生まれた皆吉爽雨は、福井中学校に学び、就職先の大阪で大橋櫻波子の指導により俳句の道に入ると、やがて高浜虚子に師事、実力を高めていきます。戦後東京に移住した後は、俳句雑誌『雪解』を創刊し全国的な俳誌に育て上げる一方、自身の句集で蛇笏賞を受賞するなど、たくさんの業績をあげました。また、故郷福井へは句会で頻りに訪れ、思い出を著作に綴るなど、心を寄せていました。

今回、皆吉爽雨生誕120年を記念して、著作や自筆資料を展示し、その創作活動や福井ゆかりの俳句などを紹介します。

西山公園(鯖江市)にある皆吉爽雨句碑



三館連携特集

鉄道開業 150年記念！鉄道特集 「福井の鉄道を描いた文学」

9/6 (火) ~ 12/21 (水)

1872年10月14日に新橋～横浜間で鉄道が開通してから今年で150年が経ちました。10月14日は鉄道開通を記念して「鉄道の日」とされています。これにちなみ、「鉄道開業150年記念！鉄道特集」と題して図書館、文書館、ふるさと文学館の3館でそれぞれ企画を行います。

ふるさと文学館では、荒川洋治著『忘れられる過去』など、福井の鉄道や駅が登場する福井が舞台の文学作品を集めて紹介します。



おしどり文学館協定

福井県荒川区合同特集コーナー

10/28 (金) ~ 12/21 (水)

おしどり文学館協定締結5周年を記念し、福井県と荒川区のそれぞれにおいて津村節子・吉村昭の作品を紹介します。

トピック展示

「吉村昭と津村節子

—夫婦作家の庭、思い出の草花—

会期：9/16(金)～12/14(水)

会場：ゆいの森あらかわ 吉村昭記念文学館2F 著作閲覧コーナー

津村節子『紅色のあじさい 津村節子自選作品集』を中心に、夫婦作家が愛でた庭の草花の写真や、関連資料を紹介し、夫婦作家の歩みを振り返ります。



特集展示

「津村節子と吉村昭

～おしどり文学館協定の歩み～

会期：10/28(金)～12/21(水)

会場：福井県ふるさと文学館 タイムリースポット

吉村・津村夫妻と、それぞれの出身地である福井県・荒川区との関わりをパネルで紹介いたします。これまでの展示やイベントのポスター等も展示します。

新型コロナウイルス感染防止のため、展示室の定期的な換気や入館者数の制限を行うとともに、十分な間隔をとって観覧していただけるよう配慮し、開催いたします。なお、発熱や咳等の風邪症状がある方、体調のすぐれない方は観覧をお控えください。マスク着用、手洗い、アルコール消毒等による感染防止対策にご協力をお願いいたします。

イベント予定

参加の際は感染症対策にご協力ください。イベントは中止・延期となる場合があります。イベントは、電話かFAX、チラシQRコードよりお申し込みください。文学館窓口直接申込み可。

映画上映会 山の文学キネマ「富士山頂」

9月25日(日) 13:30~15:30

会場：県立図書館 多目的ホール 定員：60名(要申込)

原作：新田次郎 監督：村野鐵太郎 主演：石原裕次郎 125分 1970年公開

☆実際に気象庁職員だった原作者・新田次郎の体験をもとにした作品。福井ゆかりの俳優・宇野重吉も出演しています。

秋季企画展「師・萩原朔太郎と三好達治」関連文学講座

「ことばを「盗む」犀星一朔太郎、達治に触れつつ」

10月8日(土) 14:00~15:30

講師：九里 順子氏(近代文学研究者) 会場：県立図書館 多目的ホール 定員：50名(要申込)

☆萩原朔太郎や三好達治と親交の深い室生犀星の詩についてお話しいただきます。

文章講座③「エッセイのタネと育て方」

10月9日(日) 10:30~12:00

講師：堀口 晴正氏(新潮社出版企画部ノンフィクション編集部編集長)

会場：県立図書館 多目的ホール 定員：50名(要申込) 主催：ふるさと文学館 風花随筆文学賞実行委員会

☆数々の書籍を手掛ける堀口氏に、読んでもらいやすい随筆の書き方をお話しいただきます。

スタンプラリーで文豪おみくじがチャッパができる!

文学フェスタ 2022

11月6日(日) 開催決定!

小説やエッセイ、詩や俳句など県内で文芸創作を行うグループが作品を発表し、読者と交流する場として、今年も「文学フェスタ」を開催します。

文学同人誌の配布・販売やクイズラリーのほか、講演会、ワークショップなどを行います。

主な催しもの予告

申込方法など、詳細決まり次第HP、チラシ等にてお知らせいたします。

自分でつくる『リトルプレス』のすすめ

~小説などの活字を中心に~ 10:30~12:00 (要申込)
HOSHIDO 店主 佐藤実紀代氏のワークショップです。

中島京子氏講演会 13:30~15:00 (要申込)

『小さいうち』や『やさしい猫』などで知られる直木賞作家・中島京子氏にお話をうかがいます。

同人誌ブース 10:00~16:00

県内で文学活動をしているグループのブースを設置し、グループセッションも行う予定です。

作品募集中!

あなたの体験 想いを言葉に
かざはな

◆400字詰め原稿用紙3~5枚以内であなたの体験・想いを綴った作品をお待ちしています。◆締切 一般:10/31(月) 高校生:12/15(木)
※当日消印有効 ※詳細はチラシ・ホームページをご覧ください。

第26回 風花随筆文学賞

開館カレンダー

2022年9月 10月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

11月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

*開館時間は火~金(祝以外):午前9時~午後7時、土・日・祝:午前9時~午後6時です。

*福井駅東口から図書館まで運行している無料シャトルバス(フレンドリーバス)をご利用ください。

*ユー・アイふくいの託児ルームが利用できます! [1回300円・未就学児対象。2日前までにユー・アイふくい(0776-41-4254)へ]

※カレンダーは変更となる場合があります。最新情報はHPをご覧ください。

発行：福井県ふるさと文学館 〒918-8113 福井市下馬町51-11(福井県立図書館内)

TEL:0776-33-8866 FAX:0776-33-8861 E-mail:bungakukan@pref.fukui.lg.jp

https://www.library-archives.pref.fukui.lg.jp

 https://www.facebook.com/fukuibungaku/

 福井県ふるさと文学館@Fukui_Pref_Lite

